

びわ湖ホール ジルヴェスター・コンサート 2024

大晦日はびわ湖ホール ジルヴェスター・コンサートへ

“彗星のごとく現れた”と絶賛を浴びる新進気鋭のピアニスト中川優芽花が登場！

指揮
阪 哲朗
(びわ湖ホール芸術監督)

ピアノ
中川優芽花
C. Susanne Diesner

ソプラノ
船越亜弥

司会
桂 米團治

テノール
山本康寛

バリトン
市川敏雅

2024年
12月31日(火)

15:00開演 [14:00開場
17:30終演予定]

滋賀県立芸術劇場
びわ湖ホール 大ホール

管弦楽：大阪交響楽団
独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル
合唱：ジルヴェスター合唱団
ファンファーレ：ジルヴェスター・ファンファーレ隊
構成・台本：高木 愛

Program

R. シュトラウス ウィーンフィルのためのファンファーレ
コルンゴルト シュトラウシアーナ
グリーク ピアノ協奏曲 イ短調 op.16
ピアノ：中川優芽花
J. シュトラウスⅡ世 ワルツ「ウィーン気質」
オペレッタ『ウィーン気質』よりハイライト(日本語歌唱)
第二幕開幕の合唱、「可愛い君」、「おはよう私のヨーゼフ」
「私のいないあいだ」「夢の都」ほか
ツェド라우伯爵：山本康寛 ガブリエーレ：船越亜弥 フランツィスカ：高田瑞希
ギンデルバッハ：市川敏雅 ヨーゼフ：奥本凱哉 ベビ：山岸裕梨

■チケット料金【全席指定・税込】
SS席9,900(9,350)円 S席8,250(7,700)円 A席6,600(6,050)円 B席4,950円
C席3,850円 青少年(24歳以下)S〜C席2,200円 シアターメイツS〜C席1,100円
*()内はびわ湖ホール友の会会員料金

■チケット発売 10/27(日)10:00〜
■友の会優先発売 10/25(金)10:00〜
(インターネット・チケット受付および電話受付のみ)

■チケット取り扱い・お問い合わせ
びわ湖ホールチケットセンター
Tel. 077-523-7136 (10:00~19:00)
<https://www.biwako-hall.or.jp/>

※火曜日休館、休日の場合は翌日。12/29・30は休館。
ただしチケットセンターは、12/30は電話受付のみ、12/31は10:00~17:30営業。

豪華賞品が
当たる抽選会も
あります！

14:20 ~

ウェルカムコンサート(ホワイエ)



無料バス
運行の
お知らせ

■JR大津駅⇒びわ湖ホール 運行時間/13:30~14:30
※バス乗り場は、大津駅より北へ徒歩約2分。
■びわ湖ホール⇒JR大津駅 運行時間/終演後随時

主催・制作：滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 後援：エフエム京都
第54回滋賀県芸術文化祭参加事業

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー

叶 匠 壽 庵



平和堂



谷口工務店



びわ湖ホール ジルヴェスター・コンサート 2024

“ジルヴェスター”はドイツ語で「大晦日」を意味し、この日に行われるコンサートはジルヴェスター・コンサートと呼ばれています。びわ湖ホールでは1998年の開館以来毎年開催しており、2020年から皆様にご来場いただきやすい昼の開演としています。

指揮は、びわ湖ホール芸術監督 阪 哲朗。2021年にクララ・ハスキル国際ピアノ・コンクールで優勝、世界を席巻している中川優芽花をソリストに迎え、グリーグのピアノ協奏曲をお届けします。また、来年は大阪万博が開催されます。阪芸術監督の第二の故郷・ウィーンにちなみかつてウィーン万博の門出を飾った『ウィーン気質』をびわ湖ホール声楽アンサンブル、ジルヴェスター合唱団がお贈りします。ジルヴェスター・コンサートにはおなじみの、ファンファーレ隊の演奏で華やかに幕を開け、そしてクラシック音楽が大好きな落語家・桂 米團治が司会を務める豪華な顔ぶれをお見逃しなく。

阪 哲朗 Ban Tetsuro

指揮



びわ湖ホール芸術監督、山形交響楽団常任指揮者。京都市立芸術大学作曲専修で廣瀬量平氏らに師事。卒業後に渡欧。ウィーン国立音大指揮科でK.エステルライヒャー、湯浅勇治氏らに師事。在学中よりビル歌劇場専属指揮者を務める。これまでにブランデンブルク歌劇場第一指揮者、コーミッシェ・オーバー専属指揮者、アイゼナハ歌劇場並びにレーゲンスブルク歌劇場で音楽総監督を歴任。ベルリン・コーミッシェ・オーバーでは、約20演目170回余を指揮。また、オーストリアのレヒ音楽祭には毎年招かれている。日本国内においても多くのオーケストラやオペラ公演を指揮。1995年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。現在、京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授。東京藝術大学や国立音楽大学より特別招聘教授に招かれている。山形大学でも公開講座を定期的に行うなど、後進の指導にも取り組んでいる。滋賀県在住。

びわ湖ホール芸術監督、山形交響楽団常任指揮者。京都市立芸術大学作曲専修で廣瀬量平氏らに師事。卒業後に渡欧。ウィーン国立音大指揮科でK.エステルライヒャー、湯浅勇治氏らに師事。在学中よりビル歌劇場専属指揮者を務める。これまでにブランデンブルク歌劇場第一指揮者、コーミッシェ・オーバー専属指揮者、アイゼナハ歌劇場並びにレーゲンスブルク歌劇場で音楽総監督を歴任。ベルリン・コーミッシェ・オーバーでは、約20演目170回余を指揮。また、オーストリアのレヒ音楽祭には毎年招かれている。日本国内においても多くのオーケストラやオペラ公演を指揮。1995年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。現在、京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授。東京藝術大学や国立音楽大学より特別招聘教授に招かれている。山形大学でも公開講座を定期的に行うなど、後進の指導にも取り組んでいる。滋賀県在住。

中川優芽花 Nakagawa Yumeka

ピアノ



©Susanne Diesner

2001年デュッセルドルフ生まれ。バーバラ・シュツェパンスカ、ウィリアム・フォンらに学び2021年よりワイマルのフランク・リスト音楽大学においてグリゴリー・グルスマン教授のもと研鑽を積んでいる。

2021年、スイスで開催されたクララ・ハスキル国際ピアノ・コンクールで優勝し聴衆賞ほか受賞。ロベルト・シューマン国際コンクール(2019)、およびイエネ・タカチ国際コンクール(2018)でも優勝。ロンドンのウイグモア・ホール、ウィーン・コンツェルトハウス、ワイマル・ハレなどに出演。2022年の来日リサイタルは大絶賛を浴び、以後大阪フィル、名古屋フィル、神奈川フィル、東フィル、読響、兵庫芸術文化センター管など日本の主要なオーケストラと共演を重ねている。

2021年、スイスで開催されたクララ・ハスキル国際ピアノ・コンクールで優勝し聴衆賞ほか受賞。ロベルト・シューマン国際コンクール(2019)、およびイエネ・タカチ国際コンクール(2018)でも優勝。ロンドンのウイグモア・ホール、ウィーン・コンツェルトハウス、ワイマル・ハレなどに出演。2022年の来日リサイタルは大絶賛を浴び、以後大阪フィル、名古屋フィル、神奈川フィル、東フィル、読響、兵庫芸術文化センター管など日本の主要なオーケストラと共演を重ねている。

桂 米團治 Katsura Yonedanji

司会



1978年、父である桂米朝に入門。同年、京都の「桂米朝落語研究会」にて初舞台を踏んで以来、落語の世界はもとより、テレビ、ラジオ、映画、舞台へと幅広く活躍を続けている。ミュージカルやクラシック音楽の分野に明るく、モーツァルトに対しては特に造詣が深い。自らをモーツァルトの生まれ変わりとし、各地でオーケストラ等のコンサートに出演している。オペラと上方落語の合体「おべらくご」という新しい分野を確立し話題を集めている。2008年五代目 桂米團治を襲名。16年上方落語協会副会長に就任。「王道を見失わずに歩む」のが信条。

びわ湖ホール声楽アンサンブル

BIWAKO HALL Vocal Ensemble

独唱・合唱



監修：阪 哲朗(びわ湖ホール芸術監督)

名誉指揮者：田中 信昭 桂冠指揮者：本山 秀毅 指揮者：大川 修司

「声楽アンサンブル」とは、ドイツ語圏の歌劇場においてオペラのソリストを担う劇場専属歌手を意味する。全国から厳しいオーディションで選ばれた劇場専属のオペラ歌手として、びわ湖ホール自主公演への出演を主な活動とし、オペラ公演のみならず多岐にわたる声楽曲に取り組んでいる。依頼を受けて国内各地での公演にも出演するほか、滋賀

県内の学校を対象とした公演を行うなど、音楽の普及活動にも積極的に取り組んでいる。2013年第26回大津市文化賞、2017年第42回滋賀県文化賞受賞。

ソプラノ：栗原 未和* 黒田 恵美* 小林 由香 佐々木 真衣 高田 瑞希 船越 亜弥* 山岸 裕梨 脇阪 法子*
アルト：岩石 智華子 大垣 加代子* 徳田 あさひ 山内 由香
テノール：有ヶ谷 輝 有本 康人 奥本 凱哉 福西 仁 山本 康寛*
バス：市川 敏雅* 大野 光星 平 欣史 西田 昂平 林 隆史* *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー

大阪交響楽団 Osaka Symphony Orchestra

管弦楽



©飯島 隆

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！」を提唱。いつも聴衆を「熱く」感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、10年4月「大阪交響楽団」に改称した。22年4月、新指揮者体制として、山下一史(常任指揮者)、柴田真郁(ミュージックパートナー)、高橋直史(首席客演指揮者)の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

楽団公式ホームページ(<https://sym.jp>)

■チケット料金【全席指定・税込】

SS席 9,900(9,350)円 S席 8,250(7,700)円
A席 6,600(6,050)円 B席 4,950円 C席 3,850円
青少年(24歳以下)S~C席 2,200円 シアターメイッツS~C席 1,100円
*()内はびわ湖ホール友の会会員料金

■チケット取り扱い

びわ湖ホールチケットセンター Tel.077-523-7136

(10:00~19:00 ※火曜日休館、休日の場合は翌日。12/29、30は休館。ただし、チケットセンターは12/30は電話受付のみ、12/31は10:00~17:30営業。)

インターネット・チケット受付 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード 265-418]

ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード 56705]

e+(イープラス) <https://eplus.jp/> (座席選択サービス有)

楽天チケット <https://r-t.jp/classics>

Tel. 050-5434-7343(平日10:00~17:00)

※やむを得ない事情により曲目、出演者が変更になる場合がありますのであらかじめご了承ください。※6歳以上入場可。託児サービスがございます。詳しくは右記をご覧ください。※SS席、友の会料金のチケット、シアターメイッツチケットはびわ湖ホールチケットセンターのみの取扱い。※友の会優先期間中の窓口販売はありません。発売初日に限り1回で購入いただける枚数は4枚までとなります。※お申し込みいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。※チケットのお申し込み後、ご案内の期限までに所定の手続きをされなかった場合はチケットの販売・引き渡しをお断りします。※テレコイル機能の付いた補聴器や人工内耳を使用されている方は、テレコイルモードに切り替えるとヒアリンググループを利用した音声をお楽しみいただけます。

シアターメイッツ会員募集中(入会金・年会費 無料)

6歳以上18歳以下の方など誰でも入会いただけます。優待対象公演を青少年料金の約半額でご覧になれます。詳しくはびわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136まで

SNSでも最新情報が確認できます。

びわ湖ホール

で検索!

託児サービス

対象
1歳以上、5歳以下

利用料金
お子様ひとりにつき
1,000円

開設時間
14:30~
公演終了後30分まで

申込方法
12月23日(月)までに
「びわ湖ホールチケットセンター」
へお申し込みください。
Tel. 077-523-7136
(10:00~19:00)



【びわ湖ホールへの交通のご案内】

- JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、京阪電車(石山坂本線)のりかえ「石場」駅より徒歩約3分
- JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分

《駐車場のご案内》有料849台 24時間営業
料金:4時間まで毎時210円 4時間以降毎時110円
※詳細はびわ湖ホールホームページにて

滋賀県立芸術劇場 **びわ湖ホール**

BIWAKO HALL CENTER FOR THE PERFORMING ARTS, SHIGA
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号 Tel.077-523-7133(代)
<https://www.biwako-hall.or.jp/>

